

平成21年度伯耆町当初予算

一般会計歳入歳出総額 67億4,300万円
《対前年度 8億3,300万円(14.1%)増》

特別会計

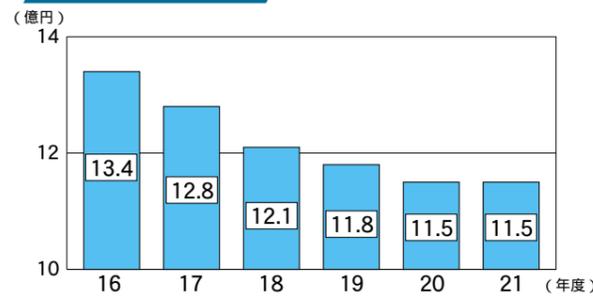
単位：万円、%

会計名	本年度	前年度	差引	伸率
国民健康保険特別会計	123,400	122,500	900	0.73
老人保健特別会計	261	17,310	17,049	98.49
後期高齢者医療特別会計	11,892	13,824	1,932	13.98
簡易水道事業特別会計	36,264	26,259	10,005	38.10
小規模水道事業特別会計	491	408	83	20.34
丸山地区専用水道事業特別会計	803	827	24	2.90
小野地区専用水道事業特別会計	123	176	53	30.11
町営公園墓地事業特別会計	810	613	197	32.14
農業集落排水事業特別会計	29,496	27,545	1,951	7.08
小規模集合排水事業特別会計	2,069	2,062	7	0.34
公共下水道事業特別会計	24,101	22,545	1,556	6.90
浄化槽整備事業特別会計	2,544	2,455	89	3.63
住宅新築資金等貸付事業特別会計	826	525	301	57.33
有線テレビ放送特別会計	22,014	20,085	1,929	9.60
索道事業特別会計	2,234	606	1,628	268.65
地域交通特別会計	11,450	11,463	13	0.11
鳥取県西部町村情報公開・個人情報保護審査会特別会計	-	44	44	-
合計	268,778	269,247	469	0.17

単位：万円、%

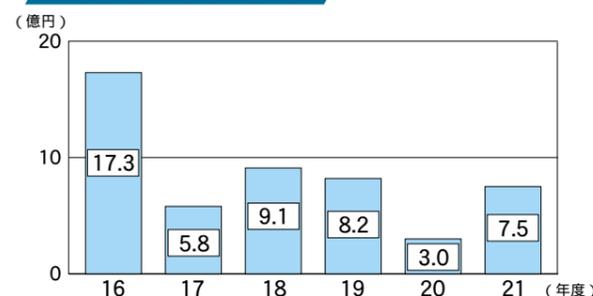
伯耆町水道事業会計(企業会計)	本年度	前年度	差引	伸率
収益的収入	6,244	6,617	373	5.64
収益的支出	6,244	6,617	373	5.64
資本的収入	317	420	103	24.52
資本的支出	1,805	2,009	204	10.15

人件費の推移



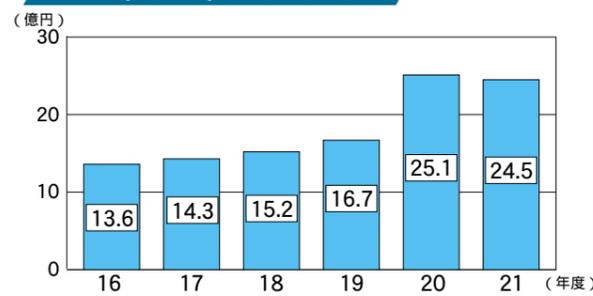
職員数の減及び給与カット継続実施により、総人件費の抑制を図っています。

建設事業費の推移



21年度は、現在の経済情勢に機敏に対応するため、当初予算から積極的な投資を行っています。

基金(貯金)残高の推移



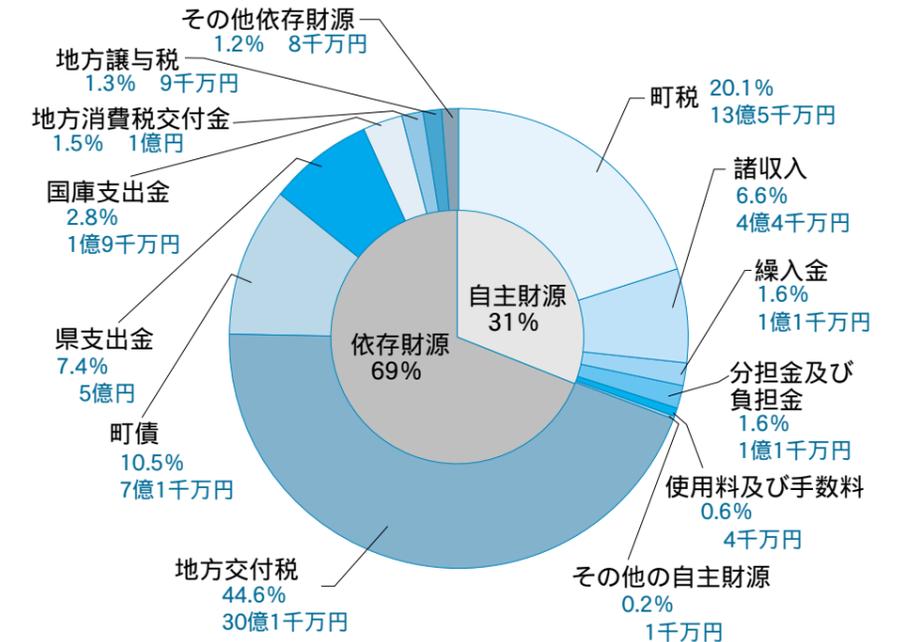
将来の財政負担に備えて、積立を行っています。21年度は、取崩額は、最小限に留め、公共施設整備や借金の繰上償還等に充てるようにしています。

地方債(借金)残高の推移

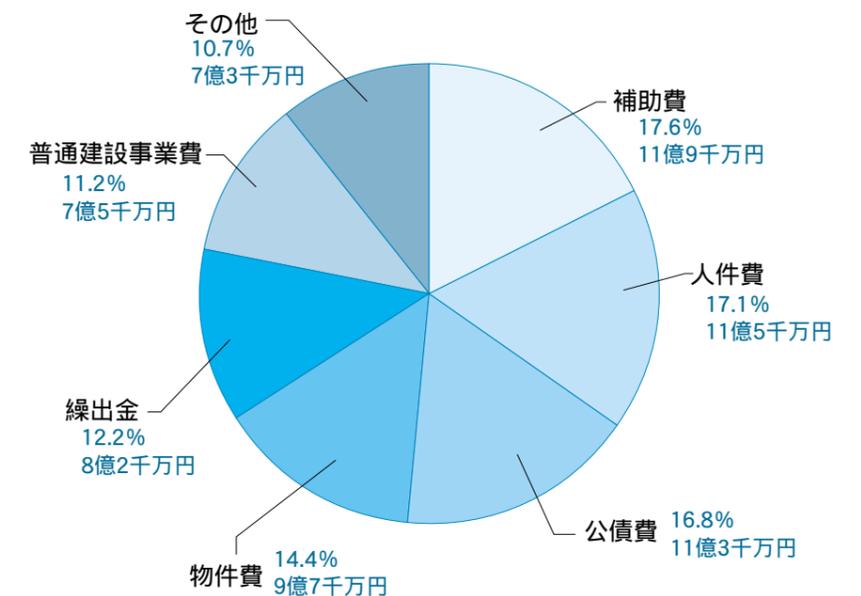


借入を抑制することで、借金残高を縮減しています。また、21年度は20年度に引続き、政府資金の繰上償還(466万円)を行い将来の負担を軽減します。

歳入 67億4千万円



歳出 67億4千万円



地方税の減収により、伯耆町の収入のうち自主財源は全体の31%(前年度34%)となり、依然として、国・県に頼らざるを得ない状況です。地方交付税は、対前年度6.7%増の30億1千万円で、全体の44.6%を占めているため、今後も国の情勢等に十分に注意し財政運営する必要があります。

伯耆町の支出のうち公債費(借金返済)が16.8%となり、前年度対比で2億5千万円(6.7%)の減となっています。今後も公債費(借金返済)・人件費等の義務的経費の更なる縮減を図り、行政サービスの充実など財政需要に対応できるよう財政の健全化を図り、将来を展望した財政運営を行います。